

第29回 能楽若手研究会 東京公演

若手能

令和2年2月1日土 午後1時開演

(終演予定..午後4時20分)

狂言

井上 関根 裕之真
木月 武田 祥丸
宣行 祥照

清水(ぬえ)

シテ/太郎冠者
アド/主人

右矩

能

喜多流
和泉流
鶴

前シテ/舟人
後シテ/鶴

アイ/里人
ワキ/旅僧

太鼓
大鼓
小鼓
笛
後見
里人
旅僧
鶴

佐友塩谷
藤枝津

真圭友
陽也介矩

栗長友
谷枝佐々木

充雄茂
雄多門

栗中村
田中倉
鳥山林
前田瀬
佐藤

慶乃直
邦達祐
浩之生
達也輔
一提寬泰

地謡

坂井
森
三宅
野口
八反田
武田
大川
佃
森
坂井
良太郎
貴智子
右矩
音晴志
琢弘
文志
詠世流
卷絹(まきぎぬ)

井上
觀世
角
山階
彌右
幸二郎
芳伸
清和
裕久

觀世
大川
佃
森
坂井
良太郎
貴智子
右矩
音晴志
琢弘
文志
詠世流
卷絹(まきぎぬ)

狂言

井上 関根 裕之真
木月 武田 祥丸
宣行 祥照

清水(ぬえ)

シテ/太郎冠者
アド/主人

右矩

能

喜多流
和泉流
鶴

前シテ/舟人
後シテ/鶴

アイ/里人
ワキ/旅僧

太鼓
大鼓
小鼓
笛
後見
里人
旅僧
鶴

地謡

予約開始 令和2年1月9日(木) 午前10時~ 窓口販売開始=令和2年1月10日(金) 午前10時~

入場料金(全席指定) 一般/正面3,200円・脇正面2,700円・中正面2,100円 学生/脇正面1,900円・中正面1,500円

National Noh Theatre The 29th Noh performance by young performers in Tokyo: February 1(Sat.) 1 p.m.
/ February 2020 Ticket: ¥2,100-¥3,200 On Sale: January 9(Thu.) 10 a.m. National Theatre Ticket Centre +81-3-3230-3000(10:00-18:00[JST])
https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.html Individual subtitle monitors are available in both English and Japanese.

主催: 独立行政法人日本芸術文化振興会

国立能楽堂

JR(中央・総武線)千駄ヶ谷駅(エレベーター・エスカレーターあり)下車・徒歩5分 都営地下鉄(大江戸線)国立競技場下車 A4出口
(エスカレーターあり)・徒歩5分 東京メトロ(副都心線)北参道下車 出口1(エレベーター・エスカレーターあり)または2(エスカレーターあり)・徒歩7分



第29回 能楽若手研究会 東京公演

若手能

●字幕表示あり（日本語・英語チャンネル）

令和2年2月1日 土 午後1時開演

（終演予定・午後4時20分）

国立能楽堂では、養成事業の一環として、次代を担う若手能楽師が集う「能楽若手研究会」（通称「若手能」）を、京都・大阪・東京の三都市で開催しております。平成三年度に始まった本公演も二十九回と回を重ねてまいりました。

国立能楽堂は、これからも将来の能楽界を担う若手能楽師を支援し、その活躍の場を確保していきたいと存じます。

今後とも皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

若手能楽師たちの目頃の研鑽の成果をどうぞ期待ください。

巻絹（まきぎぬ）

時の帝は不思議な夢を見ました。千

疋の巻絹（軸に巻いた絹の反物）を諸

国から集めて三熊野に奉納せよという
のです。帝の命を受けた勅使は熊野で
諸国の絹を集めています。しかし、都
から巻絹を運んできた男が、途中、音
無の天神の梅の素晴らしいに一首の和
歌を手向けたため、到着が遅れてしま
います。勅使は遅参の罪を責めて、男
を縛り上げてしまいました。

そこへ巫女が現れ、勅使に男の縄を
解くように告げます。巫女には音無天
神の神靈が乗り移っていました。巫女
は、男が手向けた和歌を愛でて、勅使
に男の縄を解かせます。そして、勅使
に請われるままに祝詞をあげて、神樂
を舞ううちに神がかりとなり、熊野權

現の徳を語ります。やがて、神靈が去
り、巫女は神がかりから覚めるのでし
た。

茶の湯の会のため、主人は太郎冠者
に野中の清水を汲みに行くよう命じま
す。太郎冠者は、来客の度に水汲みを
させられては大変だと一計を案じま
す。

やがて水を汲まずに戻ってきた太郎
冠者は、清水に鬼が出たと主人に嘘を
つきました。不審に思った主人が清水
まで様子を見に行くと……。

清水（しみず）

やってきます。しかしこの辺りでは旅
人に宿を貸すのは禁じられており、洲
崎の御堂で一夜を明かすことになりました。
した。その夜、異様な風体の舟人が、
船を漕ぎ寄せてきました。不審に思つ
た僧が問い合わせると、舟人は、自分は
源頼政の手にかかる落命した鶴の亡
靈だと答え、討たれた時の様子を語る
と、また船に乗つて夜の闇に紛れて
いってしまいました。

僧が読経をしていると、鶴の亡靈が
現れます。鶴は、鶴退治の功で頼政が
帝から御剣を賜り、和歌を詠んだ物語
を語り、自分はうつほ舟で流され成仏
できずにいたことを告げると、僧に回
向を頼み、海中へと消えていくのでし
た。

入場料金
(全席指定)

一般：正面／3,200円 脇正面／2,700円 中正面／2,100円

学生：脇正面／1,900円 中正面／1,500円

予約開始

令和2年1月9日(木) 午前10時より

電話

国立劇場チケットセンター（午前10時～午後6時）

0570-07-9900 03-3230-3000 [一部IP電話等]

インターネット

国立劇場チケットセンター

検索

窓口販売開始

令和2年1月10日(金) チケット発売 午前10時～午後6時

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

主催：独立行政法人日本芸術文化振興会

国立能楽堂

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
TEL 03-3423-1331(代)
<https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>



お願い ●出演者などの変更の場合はご了承ください。●駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。
●上演中は、時計等のアラーム音や携帯電話の電源をお切りください。
●上演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。